

2018年12月吉日

第95回日本結核・非結核性抗酸菌症学会総会・学術講演会会長

藤田 明

第95回日本結核・非結核性抗酸菌症学会総会・学術講演会

「Pro and Conセッション」演者公募のお知らせ

2020年6月11日（木）12日（金）にパシフィコ横浜において、第95回日本結核・非結核性抗酸菌症学会総会・学術講演会を開催致します（大分開催の翌年です）。本会において、Pro and Conセッションを設けることになりました。つきましては、Proの立場、Conの立場の演者を公募致します。ProとConにそれぞれ1名の演者を予定しています。

なお、普段ProあるいはConの立場で発言されている方も、その逆の立場の論文などを引用して異なる立場でご発表いただく形も可能です（進行は座長にご一任ください）。

テーマ（仮案）：

- ①接触者健診にCTスクリーニングは必要か
- ②医療従事者の入職健診でIGRAはまだ必要か
- ③NTMの診療において喀痰培養が指標であり得るか
- ④肺MAC症：治療効果判定にMAC抗体は有用か
- ⑤肺MAC症：早期治療か待機的治療か
- ⑥NTM：積極的に外科治療を選択すべきか
- ⑦AMR対策時代に呼吸器疾患に対するマクロライド処方制限すべきか

申込締切日：2019年3月20日（水）まで延期しました

申込先：下記（1）～（6）をメールでお送りください。お問合せもメールでお願い致します。

送信先：[95ist@coac.co.jp](mailto:95ist@coac.co.jp)（第95回日本結核・非結核性抗酸菌症学会総会・学術集会 運営事務局）

記：

- （1）テーマ番号
- （2）ProあるいはCon
- （3）氏名
- （4）所属
- （5）連絡先（メールアドレス）
- （6）備考

同一テーマのProまたはConの立場に、複数のお申込があった場合には、プログラム委員会で調整し、ご連絡を致します。また、期日までにお申込がない場合には、プログラム委員会で演者を指名致します。皆様のお申込をお待ちしております。

※第95回（2020年）の一般演題募集は2019年秋頃の予定です。